

## 令和 7 年度埼玉県障害者施策推進協議会の進め方等について（案）

### 1 協議会・ワーキングチームの開催回数及びスケジュールについて

- ・ 協議会 3 回、ワーキングチーム 3 回。
- ・ 年間スケジュールは、参考資料 1 のとおりとする。

### 2 ワーキングチームの編成と担任分野について

- ・ 各チームの担任分野及びチームリーダーは、前年度を維持する。

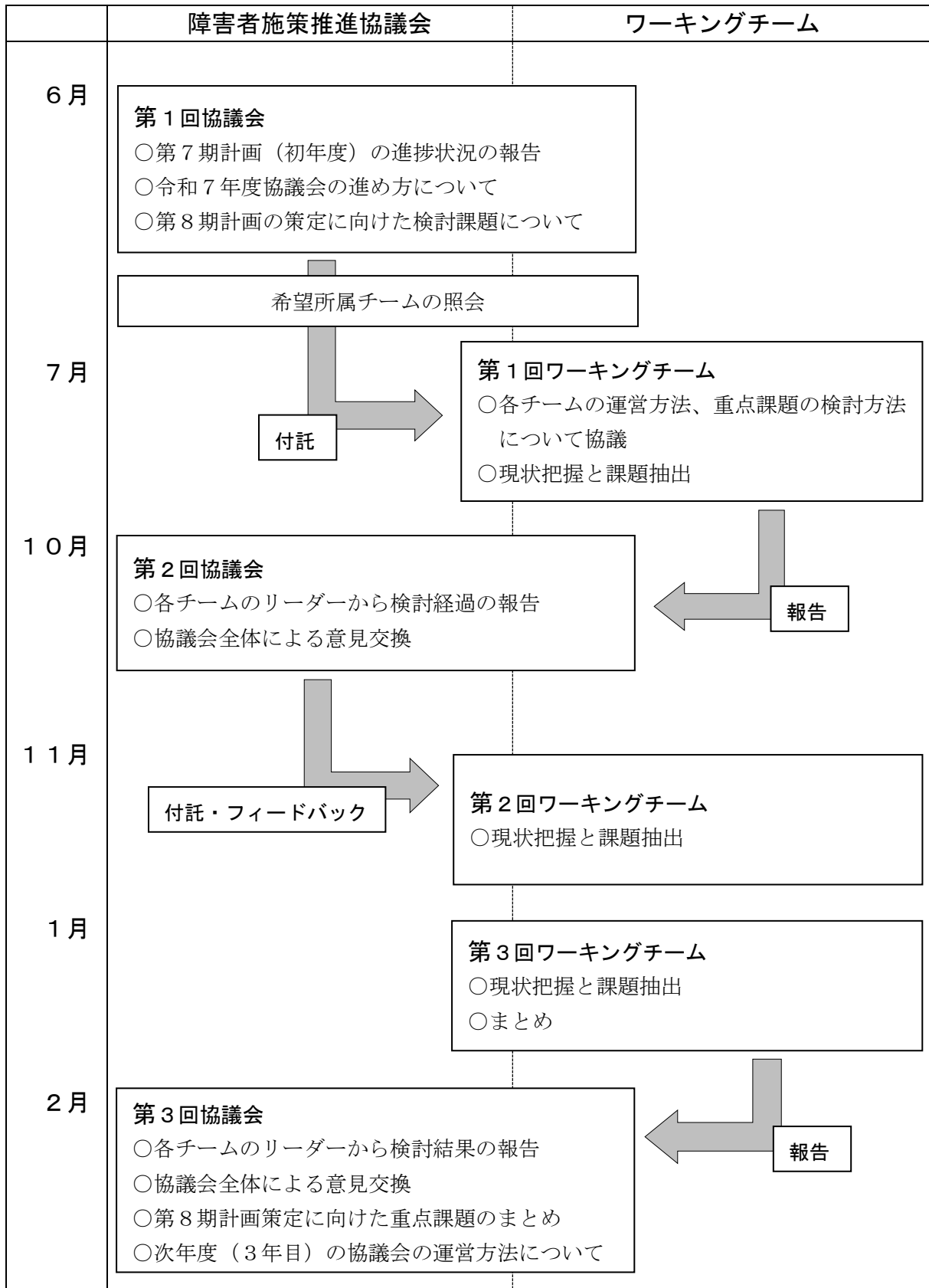
A チーム（松本リーダー）：	○障害者への理解促進と差別解消 (彩の国いろどりライブラリー運用上の課題検討を含む)
B チーム（遅塚リーダー）：	○障害者の地域生活の充実・社会参加の支援 ○障害者の就労支援
C チーム（岩崎リーダー）：	○共に育ち、共に学ぶ教育の推進 ○安心・安全な環境整備の推進

- ・ 上記について、昨年度の第 3 回協議会で了承を得たとおり、1 期目の委員のみ所属チームの希望調査を 1 週間程度で実施する。  
2 期目の委員は継続就任する委員は所属チームの変更は行わない。  
例年と同様、所属チーム以外のチームへの参加も可とする。
- ・ これは、半数以上委員が変更となったことに加え、既にチームの垣根を超え活発な議論が行われていることから、メンバーを入替え論点の抜け漏れを防ぐより、十分に議論を深めることを狙ったもの。

### 3 第 8 期計画の策定に向けた検討課題について

- ・ 昨年度の第 3 回協議会において、今年度のワーキングチームに引き継がれることとなった検討課題については、資料 2-3 を参照いただきたい。
- ・ 昨年度の検討結果をベースに、論点を掘り下げたり、更に検討範囲を広げるか等を各チームにおいて決定していく。

## 令和7年度協議会の運営イメージ



**【参考】**

- ・ 現行計画策定年度（令和5年度）は、協議会を1回分増やし年4回行った。
- ・ 協議会を1回増やす分、ワーキングは各チーム1回ずつ開催回数を減らした。

## 第8期計画の策定に向けた3年間のワーキングチーム運営イメージ

### 【令和6年度】

#### ●Aチーム

課題1:障害者への理解促進と差別解消  
(彩の国いろどりライブラリーの運用上の  
課題検討を含む)

#### ●Bチーム

課題2:障害者の地域生活の充実・社会参加の支援  
課題3:障害者の就労支援

#### ●Cチーム

課題4:共に育ち、共に学ぶ教育の推進  
課題5:安心・安全な環境整備の推進

①新たにチーム編成を行う。

②施策の「5つ大柱」に沿って、  
現状把握及び課題抽出を行う。



### 【令和7年度】

#### ●Aチーム

課題1:障害者への理解促進と差別解消  
(彩の国いろどりライブラリーの運用上の  
課題検討を含む)

#### ●Bチーム

課題2:障害者の地域生活の充実・社会参加の支援  
課題3:障害者の就労支援

#### ●Cチーム

課題4:共に育ち、共に学ぶ教育の推進  
課題5:安心・安全な環境整備の推進

①新任委員のみ所属チームの希望  
を聴取。継続就任する委員につい  
ては所属チームの変更は行わな  
い。

②施策の「5つの大柱」に沿って、  
令和8年度に提言をとりまとめ  
ることを念頭に議論を深める。  
⇒ 令和7年度版の「第8期埼玉  
県障害者支援計画策定に向け  
た検討課題」をまとめる。



### 【令和8年度】計画策定年度

#### ●Aチーム

課題1:障害者への理解促進と差別解消  
(彩の国いろどりライブラリーの運用上の  
課題検討を含む)

#### ●Bチーム

課題2:障害者の地域生活の充実・社会参加の支援  
課題3:障害者の就労支援

#### ●Cチーム

課題4:共に育ち、共に学ぶ教育の推進  
課題5:安心・安全な環境整備の推進

①チーム編成の見直しは行わず、  
議論を深める。

②施策の「5つの大柱」に沿って、  
課題に対する対応策を検討する。  
⇒ 提言のとりまとめ  
⇒ 第8期計画の策定